# 仕様伺書 対象形式:R3-RS8A

	お客様記入		弊社記入	営業	部門
形 式		JOB No.		承認	作成
貴社名		機番			
お名前		営業担当			
注 番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。 標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

製造部門	
確認	設定
機番	

### ■未使用入力設定

チャネル	ご指定出荷時設定値	弊社記入欄
入力信号1	□ 未使用	□ 確認済
入力信号2	□ 未使用	□ 確認済
入力信号3	□ 未使用	□ 確認済
入力信号4	□ 未使用	□ 確認済
入力信号5	□ 未使用	□ 確認済
入力信号6	□ 未使用	□ 確認済
入力信号7	□ 未使用	□ 確認済
入力信号8	□ 未使用	□ 確認済

#### ■入力タイプ設定

チャネル	ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
入力信号 1~4	☐ Pt 100 (JIS'97, IEC) ☐ Pt 100 (JIS'89) ☐ JPt 100 (JIS'89)	Pt 100(JIS'97, IEC)	□ 確認済
入力信号 5~8	☐ Pt 100 (JIS'97, IEC) ☐ Pt 100 (JIS'89) ☐ JPt 100 (JIS'89)	Pt 100(JIS'97, IEC)	□ 確認済

# ■機器設定

項目	ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
温度単位	□ ℃ □ ℉	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	□ 確認済
バーンアウト	□ 上方 □ 下方	上方	□ 確認済
変換速度	□ 250ms □ 1s	250ms	□ 確認済

#### ■スケーリング設定

チャネル	項目	ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄	
入力信号1	0%入力値 *1				
	100%入力値 *1		_	□ 確認済	
	0%スケーリング値 *2		_		
	100%スケーリング値 *2		_		
	0%入力値 *1		_		
1.七层日の	100%入力値 *1		_		
入力信号2	0%スケーリング値 *2		_	□ 確認済	
	100%スケーリング値 *2		_		
	0%入力値 *1		_		
1 七层日 0	100%入力値 *1		_	□ rhr≑xi ɔ☆·	
入力信号3	0%スケーリング値 *2		_	□ 確認済	
	100%スケーリング値 *2		_		
	0%入力値 *1		_		
1 七层日 4	100%入力値 *1		_	□ rhr≑xi ɔ☆·	
入力信号4	0%スケーリング値 *2		-	□ 確認済	
	100%スケーリング値 *2		_		
	0%入力値 *1		_		
1 七层日 5	100%入力値 *1		_		
入力信号5	0%スケーリング値 *2		_	□ 確認済	
	100%スケーリング値 *2		_		
	0%入力値 *1		_	□ 確認済	
3.七层日 c	100%入力値 *1		_		
入力信号6	0%スケーリング値 *2		_		
	100%スケーリング値 *2		-		
入力信号7	0%入力値 *1		_	□ 確認済	
	100%入力値 *1		_		
	0%スケーリング値 *2		_		
	100%スケーリング値 *2		-		
入力信号8	0%入力値 *1		_	□ <i>114</i> -71.75	
	100%入力値 *1		-		
	0%スケーリング値 *2		-	□ 確認済	
	100%スケーリング値 *2				

\*1、変換データを下記の通り使用するときは0%入力値、100%入力値とも「一」を記入してください。

温度単位が℃:実量値×100の整数 温度単位が℉:実量値×10の整数

変換データをスケーリング (例  $0\sim200$ ℃を $0\sim10000$ にデータを変換) するときは指定した入力タイプの  $\lceil 0\%$ 入力値、100%入力値 設定可能範囲」より0%入力値、100%入力値をご指定ください(表1参照)。0%入力値<100%入 力値になるようご指定ください。

\*2、-32000~32000 の範囲で変換データをご指定ください。 0%入力値、100%入力値に「-」を記入されたときは、0%スケーリング値、100%スケーリング値にも「-」を記入してください。

# 表1 入力タイプと、設定可能範囲

入力タイプ	0%入力值、100%入力值 設定可能範囲
Pt 100(JIS'97, IEC)	-100~+200°C, -148~+392°F
Pt 100 (JIS'89)	-100~+200°C, -148~+392°F
JPt 100 (JIS'89)	-100~+200°C, -148~+392°F